



本社大型倉庫内にあるプレカット工場

国産材住宅の供給ネットワーク化

トータル支援体制を強化

マルダイ

大型小売店の確法に基づく住宅型式マルダイ（静岡性能認定（劣化、省工）県富士市、深沢ネ、維持管理の各対裕一郎社長）は、策）と型式住宅部分等本社大型倉庫を製造者認定を取得し、使った機動的な総合的な支援体制を強化販売システムで化している。

知られる。プレ 本社のプレカット工場は、在来・金物対応の構造材加工2ライン（10年実績約9万坪／ビスの中核に位外注分含む）と、羽柄材加工2ライン、合板加工1ラインを整備し

て幅広い加工注文に際してはスクリユービー、APPS工法、ハウテック梁受け金物、テクノストラクチャーに対応することができ。近年はネットワークによる総合的な住宅供給体制の確立に力を入れている。同社が事務局を務める富士山木造住宅協会（寺崎幸治会長）は、素材生産業者、製材工場、そして地域工務店との連携の下、国産材を活用した木造住宅を供給する仕組みを追求している。同社はプレカット事業者と資材供給者として活動しており、このネットワークを通じて多数の国産材住宅の供給に携わっている。「物件における国産材の比率は着実に上昇している。当社は基盤が木材店なので多様な需要に応えられる」（深沢社長）と話す。

今後、プレカット事業については、様々な情報提供や構造面の支援などソフト・ハード両面でユーザーを支援していく考え。大工・工務店のパートナーとして、引き続きファーストコールカンパニーを目指していきたいと

今年2月には品加工1ラインを整備し業者と資材供給者として